

お花がきれい

今年も新入所児15名を迎え、136名でのスタートです。慣らし保育初日は、どの子も大好きなお母さんと離れるので大泣きです。どんなに保育士が抱っこし、あやしても泣きやみません。お母さんと離ればなれになるのは、本当に子どもたちにとっては大変なことです。しかし、毎日少しずつではありますが、おやつを食べたり、絵本を読んでもらったり、歌を歌ったり、周りの子どもたちの様子を見たりしながら慣れていきます。ここ(保育所)は安心して過ごせる場所と子どもたちも認識してきます。



子どもたちは本当に素直な気持ちで保育士や周りの子どもたちと心を通わせていきます。暖かい日、園庭で桜やチューリップなど、お花の中で楽しく遊ぶ子どもたち。風に吹かれ、桜の花びらが子どもたちを優しく包みます。

4月5日(火)、には王子神社へお散歩に行き、給食の先生手作りのお弁当を桜の木の下で頂きました。お弁当が美味いよーとみんな笑顔です。お花の下で食べるお弁当は格別だったようです。これから色々な事を経験して大きく成長してほしいと願っています。



飯山北第一保育所

桃の生長が楽しみだね!

新入児を迎え、全幼児144名で新たな一年がスタートしました。子どもたちは新しいクラスにも少しずつ慣れ、これからの保育所生活に期待を膨らませています。

4月6日(水)、に4歳・5歳児が「げんき会」や「もちやんくらぶ」の方々と一緒に山田農園まで桃の花見に行ってきました。木々に咲き誇る花を見て、「小さくてかわいいね」「ピンクの花やから、桃はピンク色?」と会話も弾みました。そして、山田さんから桃の話の話を聞いたり、桃の木オーナーの札を付けさせて頂いたりして、より一層桃の生長が楽しみになりました。また、4月11日(月)、には「げんき会」の方と一緒に大林さんのれんげ畑で遊ばせて頂きました。れんげ摘みに夢中になる子、昆虫やカエル探しをする子、広い畑を思いっきり走り回る子など、思い思いの遊びを楽しみました。



れんげのかんわりかっこいいでしょ!



げんき会のおじちゃんに花家の作り方を教えてもらったよ!



山田のおじちゃんと桃の木オーナーの札をつけたよ

今年度も、一人ひとりの育ちを大切にしたい気持ちに寄り添い、子どもたちが安心して過ごせるよう、ご家庭や地域の方々と連携し協力していきます。

一年生といっしょに

飯山北小学校六年二組 佐藤花音

4月8日(金)、入学式がありました。「一年生をリードして歩けるかな」という不安がありました。式の前に一年生をむかえに行った時、一年生はニコニコしていました。とても緊張しているようでした。それで、私がんばってつれていこうという思いがますます強くなり「だいじょうぶだよ」と話しかけました。そして、入学式が始まりました。花のアーチをくぐりぬけると、ほっとしました。これから、遠足、ペア読書などのペア活動がたくさんあるので、一年間仲良くしたいです。

